

令和5年度 瑞穂市立穂積小学校 学校経営の全体構想

【学校課題】

【児童】

- ◇自分の目当てを明確にもち粘り強く取り組む。
- ◇自分の良さに気づき、発揮できる。
- ◇仲間のよさや違いを素直に認め合える。
- ◇自分たちの生活を高め、協力し合える。

【教職員】

- ◇授業力の向上と不登校対策の充実

【瑞穂市教育大綱】

みずほを愛し みずほに誇りをもち みずほを担う人づくり

【学校の教育目標】

かしこくて あたたくくて たくましい子

かしこい子：学ぶ意欲をもち、分かる できる まであきらめず
学習に取り組む子（自立力）

あたたくい子：自己を見つめ、思いやりの気持ちをもち、仲間にかかわる子（共生力）

たくましい子：命や身体の大切さを自覚しながら、学校の安全生活について推進する子（自己実現力）

【県の方針】

ふるさとに誇りをもち、「清流の国ぎふ」を担う子どもたちの育成
自立力 共生力 自己実現力を育む

【市の方針】

◇豊かな心と未来を切り拓く力を育む教育
・感謝する心 ・不屈の心
・思いやる心 ・見つける力
・考える力 ・創り出す力

【令和5年度 合言葉】 自分が好き 友達が好き 穂積が好き と思える穂積っ子へ

かしこい子

仲間と共に深い学びを生み出す授業

○子どもが学ぶ喜びを実感し充実感を味わう授業

【主体的】

- ・必然のある「課題」設定と学習活動
- ・見方や考え方を働かせる授業の構築

【対話的】

- ・ペアやグループで考えを交流する場の効果的な位置付け

- ・ICT 機器の効果的な活用

【深い学び】

- ・評価規準に応じた授業づくり
- ・深い学びに向かう指導の工夫
- ・支援の個別化と学習の個性化

○学びに向かう学習集団の育成

- ・学びの基盤「聴く・話す・書く」指導の推進
- ・家庭学習と授業とのリンク(学びの継続)

あたたくい子

所属感 自己有用感 達成感が味わえる集団づくり

○所属意識を高め、自己有用感を味わう学級づくり

- ・学年の発達段階を考えた学級経営の充実
- ・学級目標に向かう学級づくり
- ・自己有用感を高める係活動

○自治力を育成し、達成感を味わう活動

- ・ねらいを明確にした行事の取組
- ・自主的・自治的な児童会活動、縦割り活動(ひびきあい活動)の充実

○安心して学校生活を送ることができる活動や指導

- ・自他の存在を大切にし、関係を構築する挨拶指導
- ・自他のよさや違いを認め合う関係づくり
- ・いじめ未然防止と教育相談の充実やアンケートの実施
- ・個に応じた支援の充実 不登校対策監の設置と研修 チームで組織的な対応

たくましい子

命や身体の大切さを自覚する活動

○命を守る危険回避能力の育成

- ・安全な登下校
- ・交通安全指導 ・通学班指導
- ・災害への対応(防災教育)
- ・実践的な命を守る訓練
- ・ショート訓練の位置付け

○情報モラル教育

○健康な体づくり

- ・ふれあいタイムの位置付け
- ・自己の身体理解
- ・感染症等への正しい理解と行動(感染症・熱中症・罹患対策)
- ・体力向上の取組 サーキット活動の工夫

○安全な学校生活づくり

- ・よりよい学校生活の在り方(整理整頓、清掃活動)
- ・規範意識の高揚(体育、家庭科、道徳)

【穂積小5つの宝物】

いきいき授業 もくピカ掃除 えがおかがやくひびきあい ひびきあう歌声 心あたたまるあいさつ

【校内研究】

一人一人の力を高める ～国語、算数の学習を通して～

研究内容Ⅰ：単元の見通しがもてる単元構想の工夫

研究内容Ⅱ：子どもが納得した考えをもつための学習活動や終末の在り方

研究内容Ⅲ：教師の授業力を高める自己課題とその取組について

【目指す教師の方向】

- ◎ 願いを共有し、共に動く教師
- ◎ 子どもの声を受け止め、やる気を引き出す教師
- ◎ 自分の資質や能力を高める教師
- ◎ 自立した社会人としての豊かな人間性をもつ教師

【職員研修】

- ・命の教育や人権教育の充実
- ・学力向上への指導改善
- ・特別な支援を要する児童の指導
- ・キャリア形成
- ・不祥事根絶、危機管理能力育成

【豊かな教員生活の充実】

- ・キャリアデザインの構築と研修の位置付け
- ・業務の目的意識の明確化と精選
- ・自己管理の推進

【家庭・地域・幼保中との連携】

- ・家庭・PTA : PTA役員会、各委員会との連携、ホームページの充実、登校の安全確保(挨拶当番)
- ・地域 : 見守り隊との交流、学校運営協議会、感謝の会
- ・中学校との連携 : 授業交流、学校運営協議会 ・幼保との連携: 幼保小連絡協議会